



全日本社会貢献団体機構(AJOSC)発行

AJOSCかわら版

vol.7

平成25年度 助成事業活動 スタート

当機構平成25年度助成事業の「子ども
の健全育成支援事業」に認定されたNPO
法人日本フロアホッケー連盟の「フロアホッ
ケーを活用したクラスの絆づくりプロジェ
クト」事業がスタートしました。

同連盟は、障がいの有無、年齢、性別等
を超えて誰もが楽しむことができるフロア
ホッケーを通じてインクルージョンな社会
を創造することを目標に活動しています。

6月8日(土)に、同連盟が主催する第3
回関東甲信越
フロアホッケー
競技大会が長
野市で開催さ
れ、東京、神奈
川、長野、新潟
等から小学生、
一般の30チーム
が熱戦を繰り
広げました。

当日の開会
式では、障が
い者の社会参
加等を発信す
る「長野県イン
クルージョン大
使」に任命され
ている日本フ



青松理事長は来賓として、
参加選手を激励



長野市ホワイティングで行われた
大会の模様

ロアホッケー
連盟の細川佳
代子理事長か
ら、選手激励
挨拶がありま
した。来賓と
して、当機構



阿部守一長野県知事、細川佳代子
理事長が模範試合に参加

の青松英和理
事長をはじめ、
阿部守一長野県知事、小坂壮太郎信濃毎
日新聞社社長などが招待されました。
会場には、当機構のポスターが掲示さ
れ、選手用のビブスにロゴマークが入るな
ど、助成元団体として紹介されました。

平成25年度第1回常任 幹事会開催

当機構平成25年度第1回常任幹事会
が6月24日(月)13時から開催されまし
た。当日は、安井専務理事が、「第8回社
会貢献大賞表彰式・平成25年度助成金贈
呈式」の準備状況や「社会貢献活動年間
報告書AJOSC's2012」の制作状況
について報告を行いました。

常任幹事から、「社会貢献大賞の表彰
は、長期的に継続している社会貢献活動
を評価するため審査委員奨励賞などを積
極的に活用してはどうか。」等の意見も出
され、今後の創立10年の節目の表彰のあ
り方についても議論されました。